【規程番号　神女院Ｖ－033】

神戸女子大学大学院看護学研究科修士及び課程博士学位論文の提出に関する申し合わせ

学位論文を提出するまでに申請者が満たしておくべき条件として、課程修了に必要な大学院科目の単位修得が見込めることとする。

学位論文の申請に関しては、「神戸女子大学大学院看護学研究科規程」及び「神戸女子大学学位規程」によるほかは、この申し合わせによる。

１．研究コースおよび専門看護師コースの修士論文（特定の課題についての研究の成果を含む）の提出に関しては研究主指導教員、博士論文の提出に関しては研究主指導教員と研究副指導教員に申し出て指導・承認を受けること。（学位論文審査申請書の指導教員の署名・捺印欄によって確認できる）

２．学位授与の申請にあっては、必要書類（学位規程第4条に準ずる）をそえて教務課に提出すること。なお、修士論文と博士論文の提出期限は、毎年度年明け授業再開日から土曜・祝祭日を除き3日間までとする。9月修了予定の場合の提出期限は、下記の場合と同様に7月1日16時までに必要書類を添えて教務課へ提出するものとする。締切日が休業日に当たる場合はその翌日とする。

・所定の単位を修得しながら、修士論文を提出しなかった者および修士論文の審査において不合格となった者は、次の学期末に修了する機会が与えられる。その場合は、論文は7月1日16時までに必要書類を添えて教務課へ提出するものとする。締切日が休業日に当たる場合はその翌日とする。

３．論文の形式は、次のとおりとする。

（1）用語

・英文または和文

（2）書式

・Ａ4判、縦位置、横書きとし、上下3.5cm、左3.0cmの余白を設ける。両面印刷とする。
・英文の活字は、12ポイント、Timesとする。和文の活字は、10.5ポイント、明朝体とする。
・タイトル、目次、要約、本文、謝辞、文献、資料の順にまとめる。図表は、必要な箇所に挿入する。
・博士論文の場合、和文論文の場合には英文要旨を付ける。
・枚数は問わない。
・句読点、項立て、図表の示し方、文献の引用方法、文献リスト等は、投稿予定あるいは投稿した学会誌の形式に合わせる（審査用論文に投稿規定を添付する）。

（3）論文内容

＊博士前期課程（修士論文）

【研究コース】

・専門学術雑誌に掲載された学術論文であること、もしくは、申請者が専門学会などで発表していることが望ましいが、当該年度末までに発表予定の新たな知見と創造性が認められる内容をまとめた論文でもよい。

【専門看護師コース】

・専門領域の看護実践の質向上につながる研究をまとめたものとする。

＊博士後期課程（博士論文）

・主要論文は、査読のある学術専門誌（日本学術会議協力学術研究団体に登録されている学術団体が発行する学術誌あるいは国際学術誌、若しくは看護学研究科がこれに準ずると認定した学術誌）に投稿し、原著論文1編が掲載あるいは掲載予定である論文を中心に、大学院在籍中の研究をまとめたものとする。

・主要論文に関しては、各共著者が担当した役割を明らかにし、当該論文のデータを共著者が学位申請には使用しないことを明記した誓約書を添付すること。

・当該研究領域の理論的見地または実証的見地からみて、新規性、創造性、重要性、有用性が認められること。

（4）研究倫理

・人間を直接の対象とする研究および動物を対象とする研究は、それぞれ「神戸女子大学・神戸女子短期大学人間を対象とする研究倫理委員会」および「神戸女子大学・神戸女子短期大学ポートアイランドキャンパス動物実験運営委員会」をはじめ該当施設の倫理委員会の承認を得たことを明記し、承認番号を記載すること。

４． 提出部数

＊博士前期課程

・審査委員会用　1編3部

・最終提出用　提出論文を PDF で保存した電子データ。

（原則、卒業判定の研究科委員会開催日までに提出）

＊博士後期課程

・審査委員会用　1編3部

・最終提出用 提出論文を PDF で保存した電子データ。

（原則、卒業判定の研究科委員会開催日までに提出）

５． 要旨

＊博士前期課程

・A4 横書き、800 字～1,200 字程度の和文要旨を、修士論文討論発表会用に必要部数を提出する。

・要旨は、背景・目的、方法、結果および考察、まとめ等の項目に分けて記載する。

・提出要旨を PDF で保存し、提出論文と同じ電子データに保存して提出する。

＊博士後期課程

・A4 横書き、800 字～1,200 字程度の和文要旨を、博士論文討論発表会用に必要部数提出する。

・要旨は、背景・目的、方法、結果および考察、まとめ等の項目に分けて記載する。

・提出要旨を PDF で保存し、提出論文と同じ電子データに保存して提出する。